

**ご意見・ご質問コーナーに寄せられたご意見ご質問
(期間：平成25年1月31日～平成25年2月13日)**

英国と仏国に委託した使用済核燃料の再処理から回収される分離プルトニウム

○年 齢 : 46歳～50歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社員

○都道府県名: 千葉県

○ご質問の内容:

「我が国のプルトニウム管理状況(第 39 回原子力委員会資料第 2 号)」には、平成 23 年末現在の日本の「海外に保管中の分離プルトニウム量」は英国での回収分が 17,028KgPu(うち核分裂性プルトニウム量 11,616KgPu)、仏国での回収分が 17,931KgPu(同 11,692KgPu)、合計 34,959KgPu(同 23,308KgPu)とあります。

また「平成 15 年原子力白書」の 147、148 ページに、「日本は英国の BNFL と仏国の COGEMA に軽水炉使用済燃料合計約 5,600 トン U、BNFL にガス炉使用済燃料約 1,500 トン U の再処理委託を契約し、2001 年 6 月までに合計 7,100 トン U をすべて英仏に輸送した」とあります。

平成 23 年度末現在の英仏保管のプルトニウム量は、2001 年 6 月までに英仏に輸送した使用済核燃料から回収された全プルトニウムを計上した後の量ですか？それとも英仏いずれかに平成 23 年末以降にまだ再処理されていない使用済核燃料がありますか？あるとすればその量と、さらに回収される分離プルトニウムの量を教えてください。

回答宜しくお願い致します。

放射能レベルの変化

○年 齢 : 41歳～45歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 無職

○都道府県名:千葉県

○ご意見の内容:

私は大学に進級出来なかったので、専門用語は判りません。

しかし43年間の間に1回だけ土木会社に入った時に「放射能を微量に含まれている土の入った分厚い化学繊維で出来た袋を持ち運んだ事」がありました。

昔の日本人は有害物資が微量に含まれていても、病院に運ばれてはいない、

それは子供の頃に予防接種の注射をしていたからです。

私は独身なので、現在も予防接種の注射を子供たちが受けているかは知らないのです。それと広島と長崎は放射能のレベルがなぜ下がったか秘密があると思います。時間の経過か、他の自然現象か。

放射能は皮膚から人間の体に染みこんでくるのでしょうか？

心臓や肺からでしょうか？

原子爆発の威力は凄まじいので放射能と同様に考えられています、でも放射能は伝染病なのですか？ワクチンはないのですか？